

投稿日 2018/10/01 更新日 2022/04/05

全体テスト計画ガイド

4.3.網羅の方針

品質目標とコスト目標をどちらも達成するには、網羅すべきテスト対象を検討し、効率よくテストを進める必要があります。このトピックでは、テストで網羅する対象について検討します。テスト全体に関わる方針であり『[4.1.テスト方針](#)』の一部と言えますが、『[4.1.テスト方針](#)』の検討内容と異なり、『[4.2.テスト工程の位置づけ](#)』の検討後に着手する方が進めやすいため、章を分けています。

検討内容の概要

多数の網羅対象（※）に対して網羅率の高いテストを行うと、確認していない範囲が狭まり、品質が確認できている範囲が広がります。一方で、テストケースが増えて時間やコストがかかる傾向があります。全体テスト計画の段階で網羅対象を検討することにより、テストで確認されるべき品質と、その確認のために必要なコストや時間についてステークホルダー間の認識齟齬を予防することを目指します。※「網羅対象」は、本章では、テストで検証する項目や要件などを指します。検討にあたっては、要件定義書をはじめとしたプロジェクトの成果物のほか、参考文献『テスト観点カタログ』の欄『カウント対象』を参考にするとよいでしょう。

- 網羅対象の例
 - 要件
 - 機能、性能要件など
 - 設計
 - 画面、DB更新処理の種類など
 - プログラム構造
 - プログラムのステートメント、ブランチなど
 - 想定するユーザーの行動パターン
 - 画面操作パターンなど
 - プロジェクトや組織的に、確認が求められるチェックリストや観点
 - 参考文献『テスト種別&観点カタログ』に含まれる『テスト観点カタログ』の網羅や、想定される不具合、類似プロジェクトの過去不具合を検出するためのチェックリスト網羅など

全体テスト計画で検討する他のトピックとの関係

このトピックと関係がある主要なトピックは、以下の通りです。

このトピックのインプットになるトピック



検討方法

1. 達成すべき品質目標を含む、『[4.1.テスト方針](#)』で調査、検討した内容を確認します。
2. 前項で確認した品質目標やリスクと関連する網羅対象を、テストの方針に従って整理します。網羅対象同士を組み合わせる場合もあります。
 - テスト工程やテスト種別ごとに考えるとよいでしょう。
 - テストの目的により、網羅対象の細かさを変更する場合があります。
 - 例えば、ある項目に入力できる値の種類が複数考えられる場合、全種類数分テストするか、有効な値の種類と無効な値の種類を1つずつ選択して計2種類分だけテストするか。
3. 『[4.1.テスト方針](#)』の検討結果との整合性を確認します。
 - 整合していない場合は、テスト方針を変更しテストにかかるコストや時間を見直すか、網羅対象を限定するか、手を打たなくてはなりません。いずれの手を打つ場合でも、品質目標と整合する範囲内で検討します。また、ステークホルダー間で認識をあわせてください。
4. 網羅対象の見直し条件を確認します。
 - 例えば、要件を網羅対象にすると要件に変更が入った場合に影響を受けます。見直すための前提条件を明らかにしておきます。

参考事項


- テスト実施範囲内だが不具合が発生するリスクが低い箇所がある場合は、目標とする網羅率を100%から下げることがあります。
- テスト技法を適用する場合、網羅対象と目標とする網羅率を踏まえて検討します。
 - 例えば、網羅対象が「状態」の場合に、状態遷移テストの適用を検討します。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16


/* Recommend */


「ソフトウェアテスト」のおすすめ記事はこちら

この記事に関連する記事もお読みください。


 ソフトウェアテスト


システムの耐障害性を高めるためのアプローチ

2022/12/22  6


 ソフトウェアテスト

障害テスト計画書サンプル

2022/12/22  7

 ソフトウェアテスト

障害テスト計画ガイド

2022/12/22  13

最近投稿された記事も用意しました。

 ソフトウェアテスト

TIS AIChatLab：MagicPodをつかった自動テスト導入戦略

2025/02/26  8

 ソフトウェアテスト

DialogPlay：AIテスト自動化プラットフォーム『MagicPod』の活用

2024/10/30  22

 ソフトウェアテスト


Sales Driveの安定リリースを支える自動テスト：MagicPodの活用状況

2023/12/22  14

「ソフトウェアテスト」で最も読まれている記事を以下にまとめています。


 ソフトウェアテスト


全体テスト計画ガイド

2018/10/01  35


 ソフトウェアテスト

テスト種別&テスト観点カタログ

2018/10/01  19

 ソフトウェアテスト

性能テスト計画ガイド

2022/04/05  21